

「戦略ウエアハウスのキーワード」

倉庫、多様な概念統一

【東京リ土居秀夫】文ポイントを解説している概念でとらえるのは極め化女子大学講師を務め困る。「物流キーワード」で難しい。戦略性が高い
 際物流に詳しい鈴木邦成「リース」の第十一巻。物流施設や倉庫をウエア
 氏が倉庫業を「ウエアハ 日本では、同じような ハウスと総称し、入門、
 ウス」ととらえ、最新情 物流施設でありながら、ミクロ、マクロの三部構
 報と経営的視点からみた 倉庫、配送センター、流通で基礎知識から国内外



通センター、の倉庫関連ビジネスの動
 物流センター向まで紹介している。
 ー、ロジステ 多くの企業でサプライ
 イクスセンターチェーン・マネジメント
 ーなど名称、(SCM)が導入されて
 定義が様々いる中、サイドパーティ
 で、統一したー・ロジステイクス(3

物流施設ビジネスの主役

PL)の司令塔としての
 役割を果たし、物流施設
 ビジネスの主役へと進化
 を遂げつつあるウエアハ
 ウスを理解することは、
 これからのビジネス展開
 に大きなヒントを与えて
 くれる。

日常業務を通じて理解
 していく事項が多いた
 め、辞書的に活用できる
 よう目次を細分化。巻末
 に用語解説を収録してい
 る。

フアラオ企画刊、定価
 千八百九十円(税込み)。